

これでいいのか
広域化・効率化・イノベーション・自己責任

いのちとくらしを まもる広島県政へ

目 次

はしがき	2
県政座談会「湯崎県政をどう見るか」	7

第Ⅰ部 総論

1. 広島県のデジタル化構想	16
2. 広島県の経済とくらし	23
3. 「平成の大合併」は県内自治体に何をもたらしたのか	52
4. 広島県財政の10年	59

第Ⅱ部 各論

1. 地域医療分野	
① 全国でも先取りして進む広島県の国民健康保険の「県単位化」	88
② コロナ禍と地域医療	97
③ コロナパンデミックと広島県の公衆衛生行政	103
2. 子どもの課題	
④ 子どもの医療費助成制度の現状と課題	112
⑤ 広島の保育の現状と課題	119
⑥ 企業参入と公設民営化がすすむ広島県の放課後児童クラブ	124

3. 生活	
⑦ 広島と災害 — 安心して暮らせる広島県に	130
⑧ ジェンダー視点でみた県政	136
⑨ 「住まいは人権」の公営住宅政策へ	140
⑩ 広島県の水道事業の広域連携と民営化の問題点	145
4. 産業	
⑪ 広島県の中小企業・小規模企業振興条例の運用	152
⑫ 広島県の働く女性の現況	155
⑬ 危機に直面する広島県農業	163
5. 教育	
⑭ 公立学校関係	172
⑮ 私立学校関係	180
6. 平和分野	
⑯ 3期12年 湯崎知事の平和宣言を見る	186

